

平成26年第1回宝塚市議会（定例会）代表質問一覧表

平成26年2月25日（火）～26日（水）

	会 派	議員名	発言時間	予定時間
2月25日	宝結会	石倉加代子議員	150分	9:30～12:00
	公明党議員団	中野 正議員	130分	13:10～15:20
	日本共産党宝塚市会 議員団	たぶち静子議員	135分	15:35～17:50
2月26日	新風宝塚改革の会	伊藤 順一議員	110分	9:30～11:20
	ユニットF宝塚	寺本 早苗議員	130分	12:20～14:30
	太誠会	大川 裕之議員	100分	14:45～16:25

※ 議事の進行により、若干時間が前後することがあります。

順位	発言事項及び発言者
1	<p>1 宝塚ガーデンフィールズ跡地利活用について</p> <p>(1) 市民への周知は</p> <p>(2) 宝塚ガーデンフィールズ跡地利活用ワークショップについて</p> <p>(3) 今後の取り組みについて</p> <p>2 公共施設について（長寿命化、建て替え、統廃合など）</p> <p>(1) 中央公民館について</p> <p>(2) 新ごみ処理施設整備について</p> <p>3 地域活動の拠点について</p> <p>(1) 自治会館の建設や改修の支援、まちづくり協議会の拠点整備について</p> <p>(2) きずなの家の運営支援について</p> <p>4 救助体制について</p> <p>(1) 宝塚市消防救助隊の体制及び近年の活動状況について</p> <p>(2) 高度救助隊の発足に伴う市民へのメリットは</p> <p>5 宝塚市立病院について</p> <p>(1) 市立病院の放射線治療について</p> <p>(2) 産婦人科の再開について</p> <p>(3) 救急医療の取り組みの現状について</p> <p>6 地域包括ケアシステムの推進に向けて</p> <p>(1) 医療と介護関係者の連携のあり方について</p> <p>7 全国学力・学習状況調査結果について</p> <p>(1) 全国平均と比較した宝塚市全体の傾向について</p> <p>(2) 調査結果からの課題解決に向けての取り組みについて</p> <p>8 （仮称）花屋敷グラウンドの施設整備について</p> <p>(1) 早期の利用開始が望まれているが、現状と今後の取り組みについて</p> <p>9 再生可能エネルギーの活用について</p> <p>(1) 市民発電所の現状について</p> <p>(2) 阪神各市のエネルギー関連補助について</p>

10 新名神高速道路の（仮称）宝塚サービスエリア及び（仮称）宝塚北スマートインターチェンジの開設について

- (1) 進捗状況は
- (2) 地域の活性化及び振興について

11 自治会連合会と行政との関係について

- (1) 委託契約書について
- (2) 連合会に加入するすべての自治会が契約どおり業務を遂行しているのか
- (3) 連合会に加入する自治会において、委託業務は遂行するのに委託料がいまだに支給されていない
 - ア その後どうなっているのか
 - イ 委託料が支払われない理由は何なのか
- (4) 連合会に未加入の68自治会に対して、委託料の支払いはどうしているのか

12 トリプル周年事業（仮称）宝塚リレーマラソンについて

- (1) （仮称）宝塚リレーマラソンを記念事業として開催する目的と意義について
- (2) 秋にはスポーツイベントが多く開催されるが、これに参加するチームは少なく、盛り上がりを欠くことにならないか
- (3) 市はリレーマラソン開催の経験があるのか、宝塚市体育協会などとの調整はされたのか

（宝結会 石倉 加代子 議員）

2 1 宝塚市制60周年

- (1) 「先人の英知と努力によって育まれた、文化的魅力に溢れるまち宝塚を、未来の世代に自信と責任を持って引き継いでまいります」とあるが、具体的に何を引き継ぎ、何を引き継いではならないのか

2 市政運営の基本方針

- (1) 都市間競争で重視すべきものについてどう考えるのか

3 平成26年度予算に関する主要な施策

- (1) これからの都市経営
 - ア 「地域活動の拠点である自治会館の建設や改修の支援」と「まちづくり協議会の拠点整備を進める」ことと「きずなの家」の運営支援を拡充して、「地域における絆を強めます」としているが、地域という単位はどう考えるのか
 - イ 市民ニーズの優先性とは、重要性とは、その判断基準はあるのか

ウ 宝塚ガーデンフィールズ跡地、NTN（株）宝塚製作所跡地についての利活用の具体化に取り組むとあるが、その内容は

エ 防災、危機管理拠点施設の整備についての拠点施設とはどこのことか

(2) 安全・都市基盤

ア より使いやすい冊子型防災マップについて

イ 防災放送用屋外拡声器の設置について、具体的に計画はあるのか

ウ 公衆無線LAN整備の検討について

エ まちかど救急ステーションのさらなる充実で、24時間営業のコンビニエンスストアへのAEDの設置の推進について

オ 空き家等の適正管理に関することについて、「条例の整備も視野に入れた効果的な空き家対策を検討します」の効果的とは

カ 阪急宝塚駅の交通広場について、カナル撤去とあるが、説明をまたシンシア像はどうなったのか

キ 上下水道局庁舎についての新庁舎建設について、現状の場所での建設については考えないのか

ク 月見山・長寿ガ丘地区バス路線導入計画についての市のかかわりについて

(3) 健康・福祉

ア バス利用料金助成制度にタクシー料金の一部助成が選択できるようにとの件に関して、今まで要望の多い電車利用にも使えるようにはならないか

イ 「地域包括ケアシステム」についての概要と「医療と介護関係者の連携のあり方を検討」とは具体的になにを検討するのか

ウ 障害者優先調達推進法に基づき、仕事をする機会を増やす取組を進めますとあるが具体的にはどういう取り組みなのか

エ 周産期医療について、近隣病院との協力、連携とあるが、具体的な連携について

また産婦人科の入院診療の再開に向けての取組状況は

(4) 教育・子ども・人権

ア 学校耐震化の進捗状況について、また非構造部材についての耐震対策の現状と見直しについて

イ 中央公民館について、早急に対応方針を再提案とあるが、再提案する手法についてどのように考えているのか

ウ 「(仮称)花屋敷グラウンドの施設整備を早急に行い、早期の利用開始を目指します」について、安全対策と独身寮についてはどうするのか説明を

エ 「北雲雀さずきの森を含めた周辺施設との一体的な活用方策など、全体的な構想に基づく整備方針を検討してまいります」についての事業費の内訳について

オ 「待機児童解消に向けて、施設整備のみならず、多様な方策に取り組むこととし」の多様な方策とは、具体的に説明を

(5) 環境

- ア (仮称) 再生可能エネルギーの利用の推進に関する基本条例について
- イ 市民発電所設置モデル事業に対する助成金について
- ウ 太陽光発電設備などの導入に伴う相談窓口の開設について

(6) 観光・文化・産業

- ア 外国人旅行者にも宝塚を楽しんでいただくため提案していた公衆無線LANについて
- イ 産業振興策の「モノ・コト・バ宝塚」の今までの経済効果の検証は
- ウ 宝塚の農産物や食料品などの分野で新たな特産品や、加工品の開発を支援するための補助制度を新設の中身は

(公明党議員団 中野 正 議員)

3 1 国の悪政から市民の「いのちとくらし」を守る地方自治体の役割について

(1) 消費税増税による市民生活への影響は

- ア 2014年4月8%、2015年10月10%消費税増税について市長の見解は
- イ 上下水道 (使用料金など)
- ウ 市立病院 (自己負担金など)
- エ 教育委員会 (給食費など)

(2) 福祉・医療、社会保障の充実を

- ア 生活保護について
- イ 支払い可能な国民健康保険税への引き下げを
- ウ 介護保険について
- エ エイジフレンドリーシティの取り組みについて
- オ 子どもの医療費中学3年生までの無料化について
- カ 市立病院産婦人科再開に全力を
- キ 市立病院における医療体制の充実について

(3) 誰もが安心して住み続けられる宝塚市を

- ア 住民と共に地域公共交通の取り組み
- イ 水道の安全対策について
- ウ 窓口相談体制について

(4) 教育・子どもについて

- ア いじめも体罰もない学校と社会を
- イ 子ども・子育て支援新制度の実施を許さず、保育所待機児童ゼロを目指した取り組みの充実を
- ウ 日本一の学校給食の実現を目指して

	<p>2 エネルギー政策について</p> <p>(1) 高浜、大飯原発再稼働反対を</p> <p>(2) 官民協働による再生可能エネルギー施策について</p> <p>3 地域活性化を目指し、観光・文化・産業振興を</p> <p>(1) 特産品、加工品開発支援事業の取り組みについて</p> <p>(2) 市内をダリアで彩る事業について</p> <p>(3) 宝塚ガーデンフィールズ跡地は文化ゾーンとしての活用を</p> <p>(4) NTN（株）宝塚製作所跡地利活用について</p> <p>4 TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）に反対を （日本共産党宝塚市会議員団 たぶち 静子 議員）</p>
4	<p>1 定住人口増加に向けた取り組みについて</p> <p>(1) 宝塚らしさについて</p> <p>(2) 定住人口増加に向けた取り組みについて</p> <p>(3) オープンガバメント・スマートシティへの取り組みについて</p> <p>(4) たからづか寺子屋事業について</p> <p>(5) 待機児童解消について</p> <p>(6) 全国学力・学習状況調査を踏まえた具体的取り組みについて</p> <p>2 人口減少、少子超高齢社会への備えについて</p> <p>(1) 人口予測について</p> <p>(2) 空き家対策について</p> <p>(3) 住宅リフォーム補助金制度について</p> <p>(4) エイジフレンドリー社会の実現について</p> <p>(5) 高齢者施策にかかる庁内連携等について</p> <p>3 協働の指針について</p> <p>(1) 行政の役割について</p> <p>(2) まちづくり協議会の位置づけについて</p> <p>(3) サイレントマジョリティの声をどのように聞くのか</p> <p>4 公共施設・設備等について</p> <p>(1) NTN（株）宝塚製作所跡地・宝塚ガーデンフィールズ跡地・中央公民館・勤労市民センター等の総合的な計画について</p> <p>(2) 公共施設の長寿命化等のマネジメント指針について</p>

	<p>5 行財政改革について</p> <p>(1) 市職員給与のあり方に関する懇話会について</p> <p>(2) 市職員副業問題について</p> <p>(3) 事業仕分けの実施について</p> <p>6 再生可能エネルギー基金のあり方について</p> <p style="text-align: right;">(新風宝塚改革の会 伊藤 順一 議員)</p>
5	<p>1 地方を取り巻く情勢について</p> <p>(1) 世界の動きを読み、今という時代をどう読みとくのか</p> <p>(2) 国の動向と地方分権（政府の財政政策・地方財政計画）について</p> <p>2 宝塚市制60周年について</p> <p>(1) 観光、文化、住宅都市としての魅力について</p> <p>(2) 「文化的魅力に溢れるまち宝塚」を「未来の世代に自信と責任を持って引き継ぐ」ことについて</p> <p style="padding-left: 2em;">新たな飛躍の年、将来ビジョンについて</p> <p>3 市政運営の基本方針について</p> <p>(1) 宝塚ガーデンフィールズ跡地の活用策について</p> <p style="padding-left: 2em;">ア 第5次総合計画における一帯の位置づけについて</p> <p style="padding-left: 2em;">イ 「新たな宝塚文化の創造」について</p> <p>(2) 人口減少の予測について</p> <p>(3) 都市間競争の現状と本市の課題認識について</p> <p>(4) 市民の社会参画と協働のまちづくりについて</p> <p>4 これからの都市経営について</p> <p>(1) 地域活動の拠点整備について</p> <p>(2) テーブルトークについて</p> <p>(3) 第5次総合計画後期基本計画の策定に向けた市民検討会について（前期の検証を含め）</p> <p>(4) 行財政運営について</p> <p>5 健康・福祉施策について</p> <p>(1) 第2次健康たからづか21について</p> <p>(2) 地域包括ケアシステムの推進について</p>

- (3) エイジフレンドリー社会について
- (4) 障害者優先調達推進法について
- (5) 障がい者の権利擁護について
- (6) 市立病院中期事業計画について

6 教育・子ども・人権施策について

- (1) 教育委員会について
- (2) 教育環境の格差是正について（たからづか寺子屋の取り組み）
- (3) 学校給食をめぐる課題について
- (4) 中央公民館の更新について
- (5) いじめや体罰、様々な支援を必要とする、子どもたちの相談に対して、ともに問題解決に取り組む専門性のある第三者機関について
- (6) 保育所待機児童ゼロをめざす取り組みについて
- (7) 地域児童育成会の待機児童解消に向けた取り組みについて
- (8) 男女共同参画施策の推進について

7 環境施策について

- (1) 再生可能エネルギーの導入推進について
- (2) 新ごみ処理施設整備基本構想とごみ減量化の取り組みについて

8 観光・文化・産業施策について

- (1) トリプル周年事業と宝塚の将来ビジョンについて
- (2) 文化芸術振興のあり方について
- (3) 「モノ・コト・バ宝塚」事業の検証と今後の発展について
- (4) 駅前商業地域の活性化について

（ユニットF宝塚 寺本 早苗 議員）

6 1 市政運営の基本方針について

- (1) 「新たな宝塚文化の創造」とは何か
- (2) 「魅力や活力が失われない定住人口の増加」とは何か
- (3) 「強みを維持しながらも、それ以外の市の潜在的な魅力を掘り起こすとともに、新しい文化を創造する」とあるが、強みを伸ばすのではなく、それ以外の文化を創造する理由は何か

2 主要な施策について

- (1) これからの都市経営
 - ア 市民ニーズの優先性、重要性の判断はどのように行っているのか

また、現在及び未来の市民ニーズがどのようなものと認識しているのか
イ 臨時職員も含めた総人件費が減少していないことについての認識と対策は
ウ これまで「本市に相応しい公共施設マネジメント手法の導入」を検討してきたが、公共施設マネジメント指針に盛り込まれる「らしさ」や「相応しさ」はどのようなものか

エ 宝塚ガーデンフィールズ跡地及びNTN株式会社宝塚製作所跡地の利活用の具体化の内容は

オ 防災、危機管理拠点施設の整備の内容は

(2) 安全・都市基盤

ア 「橋りょう施設における維持管理費の増加を抑制」とあるが、長寿命化のための予防保全を行えば、維持管理費は増加するのが通常だが、その意味は

イ 下水道の「経営の安定化」とは、どのような取り組みか

ウ 上下水道局庁舎と中央公民館を勤労市民センター跡に合築することはできないか

(3) 健康・福祉

ア 「障害者優先調達推進法に基づき、仕事をする機会を増やす取り組み」の内容は

イ 「困窮状態の早期脱却」とは、どのような状態からの脱却を指すのか

(4) 教育・子ども・人権

ア 各地で、本を貸し出すだけの機能からコミュニティの「場」としての機能を持ち始めた市立図書館の今後のあり方に対する認識は

(5) 環境

ア 再生可能エネルギーの導入にPFIを活用する予定は無いのか

(6) 観光・文化・産業

ア ガイドブックについて、どのようなターゲットに情報発信を行っていくのか

イ 産業振興であるのに、なぜ、マーケティングのようにニーズを細分化し、ターゲットングするのではなく、「目指すまちの姿」といった抽象化されたイメージを盛り込むのか

(太誠会 大川 裕之 議員)